

實相院だより

令和五年十二月

百三十六号

初詣

今年一年の厄を払い、新年の幸福を實相院の仏さまにお祈りください。

幸福とは

- 一、無病は最上の利
 - 二、満足は最上の財
 - 三、真友は最上の真
 - 四、涅槃（ネハン、さとり）は最上の安樂
- お釈迦さまは法句経でこのように述べられています。

○ ○

大晦日の夜、除夜の鐘を打ち鳴らします。
今年は、皆様にも除夜の鐘を打ち鳴らしていただきます。

添え護摩木にお願い事、氏名をご記入下さい。
元旦〇時より元朝護摩を厳修し、山内安全、参拝者の諸願成就をお祈りいたします。
「宝曆」、おみくじ、受験生の方には学業成就のお守りを用意しております。
今年は、四年ぶりに年明けと同時に参りされる方へ手作りの甘酒を接待いたします。
ご家族おそろいでお参りください。

年回忌

大晦日より、位牌堂入り口付近に令和六年の年回忌表を掲示しております。
ご先祖様の年回忌を確認し一年の計画をお立てください。

檀信徒参加朝勤行

毎月第二日曜日午前六時三十分からです。新年最初の檀信徒参加朝勤行は一月十四日です。ご参加ください。

實相院の仏様（9）

興教大師（覚鑊）

本堂内陣に向かって左側にまつられております。

真言宗は大きく分けると古義（高野山真言宗、東寺真言宗など）、新義（真言宗智山派、真言宗豊山派など）に分けられます。興教大師は新義、真言宗智山派の派祖です。

實相院の興教大師像は大正四年に中道三蔵氏、中道喜治郎氏により奉納されたと記録されています。

護持委員欠員補充

遠藤安次郎氏、中山正夫氏が辞任されました。
遠藤安次郎氏は、昭和六十年に護持委員に就任し、平成二十四年より監事を務められました。
中山正夫氏は、平成二十年に護持委員に就任されました。

お二方には、菩提寺の護持運営、小今戸墓地の管理に誠心誠意ご尽力頂きました。深く感謝申し上げます。

総会で欠員になった護持委員に遠藤健悦氏、中山二三夫氏が選任されました。

欠員の監事には護持委員会で森田彪氏を選任しました。

◎護摩祈祷法要は一月二十八日（日曜日）を予定しております。後日ご案内申し上げます。

◎法要に参列する際には、袈裟を身に付けてください。



弘法大師 空海
ご誕生 1250年
令和5年(2023年)